

T O P I C S

サマー・サイエンスキャンプ 2007

平成 19 年 8 月 1 日（水）から 3 日（金）の 3 日間サマー・サイエンスキャンプ 2007 が当所（つくば）において開催された。

同キャンプは、主催：独立行政法人科学技術振興機構、共催：受入機関、実施運営機関：財団法人日本科学技術振興財団で、サイエンスキャンプ 2007（サマー、ウインター、スプリングの 3 回実施）の一つとして開催されたものである。今回は、筑波大学をはじめ開催場所 45 会場で行われた。当所においては第一希望応募者 56 名の中から選考された 8 名の高校生が参加した。

カリキュラムは、次のとおりであった。

第 1 日目（8 月 1 日（水））

- ・開講式／オリエンテーション
- ・ウシの血液細胞の観察、培養、食食機能検査

第 2 日目（8 月 2 日（木））

- ・家畜の臨床検査、生化学検査

第 3 日目（8 月 3 日（金））

- ・A コース 4 名
マウスの解剖

・B コース 4 名

光学顕微鏡と電子顕微鏡で観る病原体の感染

・まとめ／閉講式

参加者は、各講義や実習を熱心に受けていた。終了後、この 3 日間で高校生活ではできない貴重な経験ができ、楽しかったなどの感想をいただいた。

（情報広報課）



石川県立金沢泉丘高等学校の生徒が当所で施設研修（つくばサイエンスツアー）

平成 19 年 10 月 12 日（金）に 石川県立金沢泉丘高等学校の生徒 6 名、引率の先生 2 名が来所し、実習指導（つくばサイエンスツアー）が行われた。

石川県立金沢泉丘高等学校は、文部科学省の研究開発学校「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」の指定を受け独創性・創造性を高めるカリキュラムや指導法、高大連携のあり方等の研究開発に取り組んでいる。今回は、その事業の一環として 10 月 11 日（木）から 13 日（土）の 3 日間「筑波宇宙センター」をはじめつくば市の 8 研究機関に施設研修（つくばサイエンスツアー）を依頼したとのことである。

当所においては、牛の診断関係の実習指導で、日程は以下のとおりであった。

- 研究所の概要説明
- 実習全体説明
- 牛の臨床検査方法の説明
体温、心拍数、呼吸数測定や第一胃及び小腸の蠕動運動音の聴取を行った。
- 血球数測定（血球計算機）・血液塗抹標本の観察

顕微鏡で血液像を観察し、白血球の形態による分類を行った。

- 超音波診断（肝臓の検査）
肝臓の位置や門脈の位置を確認した。
- 所内見学
- 血漿分離と血糖値測定
ピペットや吸光度計を用いて、牛の血糖値を測定した。
- まとめ

（情報広報課）

